

日刊建設通信新聞（2016年5月30日付3面掲載）

【ACKG 3社を新規連結 中計達成へ体制強化】

ACKG 3社を新規連結 中計達成へ体制強化

ACKグループは、中期経営計画「ACKG2013強化」達成に向け、今期（2016年9月期）からジェイエス・アキバの3社を新規連結会社に加えた。計画の実現を支える体制づくりを推進する。

計画は、20年9月期に売上高500億円、営業利益20億円の達成を目指している。ジェイエス・アキバはオリエンタルコンサルタンツの子会社で、建設コンサルタンツ（河川・砂防分野）を実施している。鈴木建築設計事務所はアサノ大成基礎エンジニアリングの子会社で、建築設計・監

理業務を手掛けている。アキバはエイテックの子会社で、測量、建設コンサルタンツ（道路・森林土木）、補償コンサルタンツを行っている。

27日に開かれた16年9月期第2四半期決算説明会で、野崎秀則社長は、事業の拡大と成長に向けて「今後も新たな仲間を加えていきたい」と述べた。

同時に人材の確保も着実に進め、毎年100人規模の社員増加を継続する。16年9月期末には2000人を超える見込みで、20年9月期には約2400人に増やす計画だ。